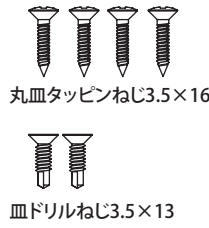
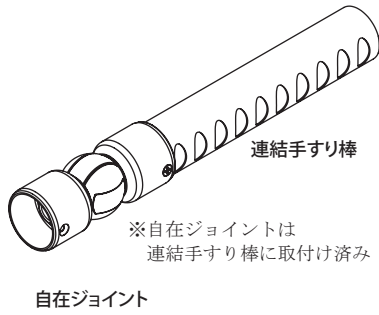


施工説明書/取扱説明書

セレクト I 自在ジョイントBD-69 (BE-69)

■部品明細

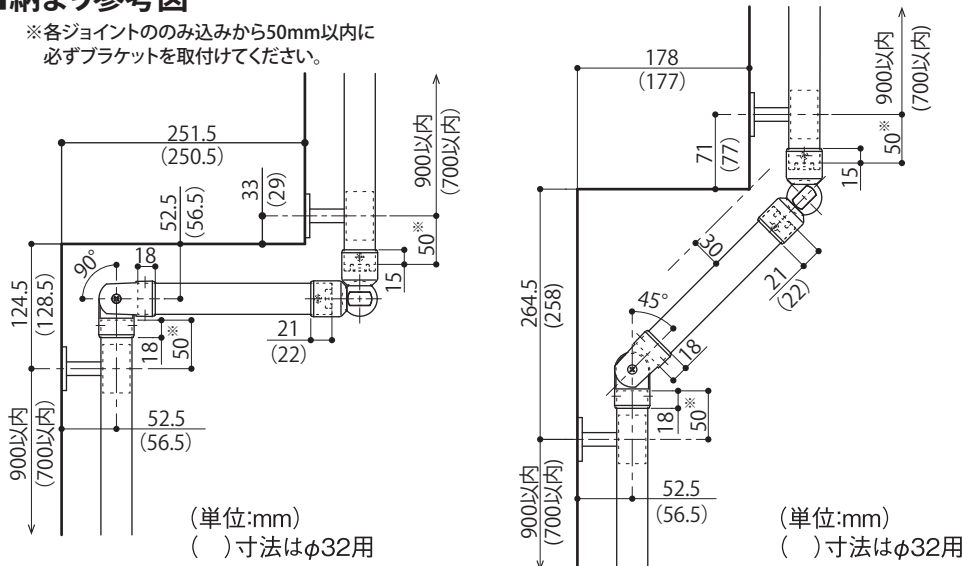


部品名	数量
自在ジョイント	1
L自在ジョイント	1
連結手すり棒	1
丸皿タッピンねじ3.5×16(木手すり棒固定用)	4
皿ドリルねじ3.5×13	2

※連結手すり棒は現場カット可能です
※改良の為に仕様は予告無く変更することがあります

■納まり参考図

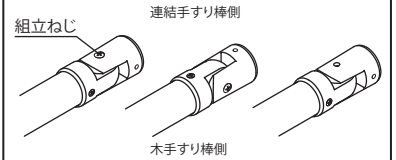
※各ジョイントのみ込みから50mm以内に必ずブラケットを取付けてください。



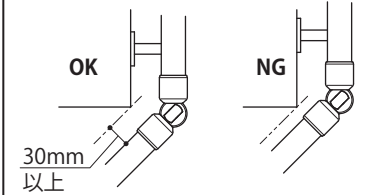
注意事項

- L自在ジョイントは組立ねじ頭が下側を向かないように固定してください。
- L自在ジョイントの凹部品を連結手すり棒側に取付けてください。

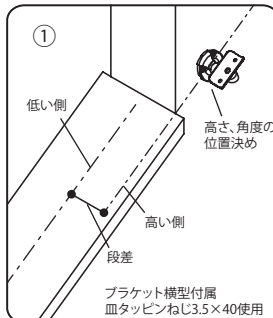
○上側 ○横側 ×下側



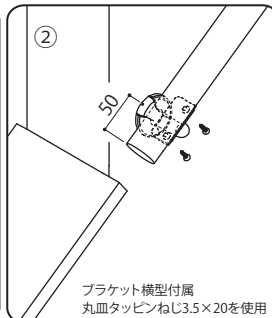
- 手すり棒と壁面とのすきまに注意してください。30mmのすきまは指が通る必要最低寸法です。



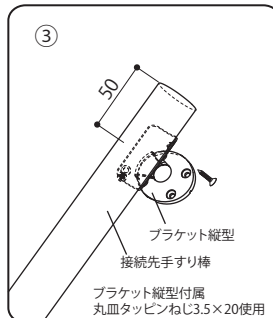
■施工手順(階段の腰壁)



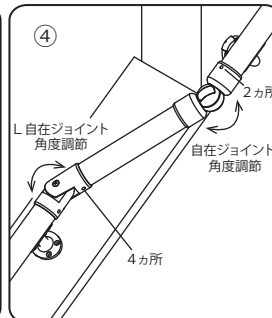
納まり参考図を確認し、段差が高い側の壁面にブラケット横型を固定する。



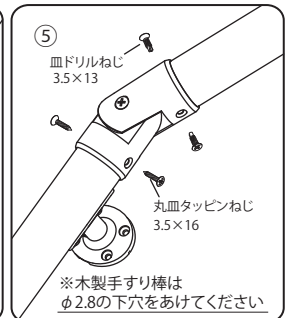
手すり棒の木口面から50mmの持出しでブラケット横型と手すり棒を固定する。木口面から50mmの位置で固定する。



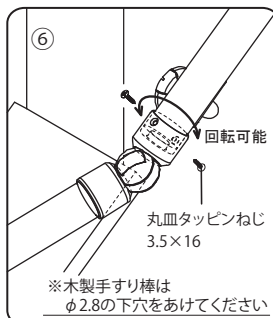
ブラケット縦型と接続先の手すり棒を、木口面から50mmの位置で固定する。



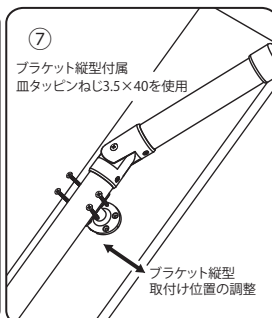
全ての部品の動きを確認しながら仮組みし(ねじは打たない)各ジョイントのねじ固定位置に印を付ける。



L自在ジョイント側のねじ固定位置に付属のねじで連結手すり棒と接続先の手すり棒を固定する。



自在ジョイントと手すり棒を付属のねじで固定する。



L自在ジョイント側のブラケット縦型取付け位置を調整し、付属のねじで固定して完成。

お客様へ

ご購入いただきありがとうございます。
弊社木製手すりシリーズは、動作補助又は歩行補助を目的に設置する手すり部材です。転落の危険がある場所、屋外や水まわりにはご使用にならないでください。

- 両側にブラケットを2つつ以上設置してください
 - 出幅調整ブラケットはご使用になれません
 - 35強化コート手すり棒・丸棒手すり棒はご使用になれません
 - 直近の支持部材にはエンドブラケット等のみ込みタイプのブラケットを使用しないでください
- 手すり棒が破損する恐れがあり、けがの原因となります

施工の際のご注意

- ブラケットの取付けピッチは、指定のピッチ以内としてください。
φ35用:900mmピッチ以内
φ32用:700mmピッチ以内
- 端部の持出長さは指定の長さ以内としてください。
φ35用:150mm以内
φ32用:140mm以内
- 詳細の施工マニュアルは下記弊社HPまで。

マツ六株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL.06-6774-2255
https://www.mazroc.co.jp/

[01]2018/11/1